

(2)意見等の概要及び宇治市教育委員会の考え方

1)計画の内容

No.	意見等の概要		宇治市教育委員会の考え方	修正の有無
1	第2章 1 教育理念	ウェルビーイングについて記載されていますが、初めて耳にする言葉でもあり、「世界的視野に立った…」というのは、あまりにも大きい表現に感じるのもう少し市民にわかりやすい言葉にならないでしょうか。具体的な言葉を加えていただくと、よりわかりやすくなると思います。例えば「一人一人の多様な幸せであるとともに、社会全体の幸せでもあるウェルビーイングの実現を目指し、…」等。	よりわかりやすい表現となるよう修正いたします。 最終案P14 下から8行目を「世界的視野を持ち、一人ひとりの多様な幸せであるとともに、社会全体の幸せでもあるウェルビーイング(well-being)(注3)の観点に立って、」とします。	有
2	第3章 施策1	「非認知能力」について、例を挙げて書いてあればわかりやすい。	最終案P19の下に注釈、同P58に用語解説を追加します。	有
3	第3章 施策2	「人間性の涵養」は「人間性を育てる」のほうがわかりやすい。	学習指導要領の考え方として「学びに向かう力・人間性等の涵養」を育成するという表現が使われています。	無
4	第3章 施策3	[施策推進と主な取組](3)食育の充実 ② 学校給食などで地産地消するのは大賛成です。地元でとれる農産加工品を利用すればSDGs目標7にも合致(輸送にかかるエネルギーを減らす)するので、SDGsとの関連(P49)にも付け加えてほしいです。安全・安心の食材は本当に重要です。	SDGsの表記につきましては、主な推進施策や取組に関連づけて記載しております。	無
5		[施策推進と主な取組](3)食育の充実 ③ 中学生に給食・食育を一日も早く届けられるような方策(親子方式)を再検討されることを望みます。	中学校給食の実施方式につきましては、給食センター方式が最も望ましい手法であると考えており、中学校給食の早期実施に向け、取り組んでいるところです。	無
6		[施策推進と主な取組](3)食育の充実 ③ 調査結果や計画をもとに、早急に中学校給食実現を推し進めるべきである。一部地域から開始でもよい。市内一律に全部を目指したいのも分かるが、逆に足枷になっている地域があるなら、その地域の方も自身の地域のせいでは解決が進まないのは不本意だと思います。		無
7		[施策推進と主な取組](3)食育の充実 ② 地産地消の推進は保護者も望んでいます。ぜひ地元食材を増やしてほしいです。宇治市内で農業に携わる人が増えるように、また給食の食材として使っていけるような仕組みを作っていければ地元経済の活性化にもつながります。ぜひ市役所内でのほかの課との連携も考えてもらえたらありがたいです。	学校給食に使用する食材につきましては、一定量を安定的に、かつ限られた予算の中で確保する必要がありますが、可能な限り地産地消に努めることを目指しております。	無

No.	意見等の概要		宇治市教育委員会の考え方	修正の有無
8	第3章 施策3	<p>[施策推進と主な取組](3)食育の充実 ③ 中学校の給食要望の件について、</p> <ol style="list-style-type: none"> 給食指導の負担は、現在の教員にとって負担が大きすぎます。 生徒に少しでも昼休みを確保することは、日常的に大切です。 今簡便に食事を用意できる時代になり、家庭の工夫で弁当を持たせることができます。キャラ弁とか複雑なものは、必要ないはずです。 給食事業は必要ありませんが、全市中学校を回る栄養職員は配置していただきたい。 <p>栄養面だけではなく、食費について考え計画的に支出できる人に成長してほしい。 親に頼らず、将来自立した生活ができる第一歩として、弁当生活を送ってほしい。</p>	<p>いただいたご意見は今後の教育活動の参考とさせていただきます。</p>	無
9	施策6	<p>[現状・課題]で総合野外活動センターや図書館については記載されているのに、公民館について全く触れていないのはなぜでしょう。公民館は教育委員会所管の機関で生活文化・社会福祉の振興増進を目的とした施設です。多くの公民館サークルが自主的に学び、学んだことを地域に還元しています。(7)に公民館活動の充実の項目を作ってください。</p>	<p>公民館や生涯学習センターは、生涯学習を推進する「学習拠点施設」や「生涯学習施設」に含まれています。</p>	無

2) 取組等の提案

No.	意見等の概要		宇治市教育委員会の考え方	修正の有無
10		<ul style="list-style-type: none"> 中学校給食の実施 地産地消の食材で地域と連携ができ、つながりの創出 学校や公共施設の屋根で太陽光発電 DIYものづくり体験等の取組を提案します。 	<p>いただいたご意見は今後の教育活動の参考とさせていただきます。</p>	無
11		<p>18歳成人化を踏まえて、現在は家庭科の一領域をして主に学校教育の場で実際されている「消費者教育の実施」を宇治市の政策として掲げるべきとも考えます。</p>	<p>消費者教育については、学校教育全体で進めております。なおいただいたご意見については、関係部署にお伝えいたします。</p>	無

3) 要望等

No.	意見等の概要		宇治市教育委員会の考え方	修正の有無
12		<p>SDGsやコロナ対策を「国が言うから推奨する」ということではなく、宇治市にとって必要ない施策は受け入れない柔軟性、自主性を求めてほしい。感染症対策は強制ではなく、個人々人単位へのお願い、任意であることを保護者、教師、児童に再確認し、マスクを着用したくない児童、させたくない保護者の尊厳を守ってもらいたい。感染症対策推進を一方的に推奨しない基本計画であってほしい。</p>	<p>貴重なご意見として承ります。</p>	無
13		<p>笠取第二小学校への通学について。現在の校区以外からの通学も認めてほしい。</p>	<p>本市におきましては、学校選択制を採用しておりません。原則お住まいのご住所の学校区の小中学校に就学していただくこととなります。</p>	無
14		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習センターは幸福力を高める事業を増やし、貸館が主体となっているイメージを払拭してもらいたい。 情報時代の流れに図書館は社会教育を推進する力を持ってもらいたい。 高齢化で地域力の弱体化も進んでいて、社会教育・福祉の連携がいるのではないかと。等が心配なことです。 	<p>いただいたご意見は今後の教育活動の参考とさせていただきます。</p>	無